# 競 技 注 意 事 項

1. 本大会は，令和8年度日本陸上競技連盟競技規則に準じて行うが，参加者の年齢段階を考慮して，特に教育的配慮のもとに競技を進行する。 小雨決行（ただし暴風雨及び雷警報発令等，実施困難な場合は中止とする。）
2. 参加種目は，個人種目一人2種目までとする。（別にリレー1種目参加可能）
3. スパイクシューズは長距離種目以外使用してもよい。（ピンはオールウェザー用のものを使用し，長さは7ミリ以下とする。）長距離種目は競技規則に違反するシューズを使用しないこと。
4. コールは行わない。（棄権の報告は不要。）
   競技開始20分前までに集合の予告放送をするので，15分前までに，集合場所に集まり，係の指示に従うこと。（フィールド種目は現地集合とする）
5. スタートはクラウチングスタートを原則とするが，スタンディングスタートも認める。
   スターティングブロックは，**5年生以上希望者**全員使用してよいが，速やかに準備できるよう，よく指導しておくこと。
   またフライングについては，岡山県の小学校の大会では，同一人でなくても，2回目以降のスタートでフライングした選手が失格となる。
6. 100m，ハードル，リレーの選手は，自分のレーンを走ること。
7. トラック種目は，全種目タイムレース決勝とする。
   ハードル走は下表の規定にて行う。

| | 第1ハードルまで | 高　さ | インターバル | 台数 | 最終ハードルからゴール |
|---|---|---|---|---|---|
| 80m | １３ｍ | 70cm | ７　ｍ | 9台 | １１ｍ |
| 60m | １３ｍ | 60cm | ７　ｍ | 6台 | １２ｍ |

8. **走幅跳と投てき種目**は，今回は**全員3回の試技**とする。また**走高跳は**、2グループに分けて実施するため、125cmまでは5cm刻みで進行し、それ以後は選手の希望により進行する。跳び方ははさみ跳びとし，マットへの背，腰からの着地は無効試技とする。
9. 各種目とも**上位6位までを表彰**する。（**リレーは3位まで**）
   表彰式は行わないので，本部で表彰状を受け取ること。
   記録は速報としてホームページに公開するので確認のこと。（別紙掲載のQRコード参照）
   なお，後日倉敷JCのホームページにも掲載するので，見落とした場合はそちらで確認のこと。
10. 各チームの指導者は，見学のマナーも含めて，選手の指導・管理を徹底すること。
11. 本大会出場選手のうち，希望した選手には，主催者側で1日傷害保険に加入しているが，けがや事故には，十分注意すること。大会出場時の急病・事故については，応急処置以外の責任は負わない。
12. 貴重品の管理は各人で行うこと。紛失の責任は負わない。
13. **ごみは各自持ち帰ること。**